

【2025 年度（令和7年度）前期 授業評価・満足度調査集計結果（全開講科目）】

■開講科目数内訳（学外実習は除く）

	開講科目数 (アンケート対象科目)	アンケート 実施科目数	実施率
生活文化学科	53	53	100.0%
幼児教育学科第1部	36	36	100.0%
幼児教育学科第3部	63	56	88.9%
全学科	152	145	95.4%

※補足

- ①本校の授業評価アンケートは専攻・クラスごとに集計しているため、合併での開講科目でも専攻もしくはクラス数分に分けている（オムニバス形式のものは全学科で集計しているが、本結果では専攻もしくはクラス数分に分けている）
- ②5名未満の科目も含まれている
- ③通年科目および半期（前期）に授業が終了していない科目は後期に授業評価アンケートを実施予定のため、開講科目数に含んでいない

■回答者数・回答率

	全受講者数	回答者数	回答率
生活文化学科	595	496	83.4%
幼児教育学科第1部	319	259	81.2%
幼児教育学科第3部	1,386	1,066	76.9%
全学科	2,300	1,821	79.2%

■質問項目

※設問の選択項目右括弧内数字は平均値を求めるために数値化したものである

1. あなたにとってこの授業の進度は適切でしたか。

	遅い(5)	やや遅い(4)	適切(3)	やや速い(2)	速い(1)	平均値
生活文化学科	1(0.2)	2(0.4)	435(87.7)	51(10.3)	7(1.4)	2.88
幼児教育学科 第1部	0(0.0)	4(1.5)	228(88.0)	24(9.3)	3(1.2)	2.90
幼児教育学科 第3部	7(0.7)	19(1.8)	866(81.2)	144(13.5)	30(2.8)	2.84
全学科	8(0.4)	25(1.4)	1,529(84.0)	219(12.0)	40(2.2)	2.86

※数字は人数(%)を示す

2. あなたにとってこの授業の難易度は適切でしたか。

	易しい(5)	やや易しい(4)	適切(3)	やや難しい(2)	難しい(1)	平均値
生活文化学科	3(0.6)	10(2.0)	360(72.6)	102(20.6)	21(4.2)	2.74
幼児教育学科 第1部	0(0.0)	4(1.5)	200(77.2)	41(15.8)	14(5.4)	2.75
幼児教育学科 第3部	9(0.8)	34(3.2)	774(72.6)	191(17.9)	58(5.4)	2.76
全学科	12(0.7)	48(2.6)	1,334(73.3)	334(18.3)	93(5.1)	2.75

※数字は人数(%)を示す

3. 授業はシラバス（授業概要、到達目標、授業計画）に沿って行われましたか。

	行われた(6)	ある程度行われた(5)	どちらともいえない(4)	あまり行われなかった(3)	行われなかった(2)	シラバスを見ていない(1)	平均値
生活文化学科	306(61.7)	83(16.7)	11(2.2)	1(0.2)	1(0.2)	94(19.0)	4.83
幼児教育学科 第1部	154(59.5)	18(6.9)	32(12.4)	2(0.8)	2(0.8)	51(19.7)	4.64
幼児教育学科 第3部	668(62.7)	168(15.8)	57(5.3)	1(0.1)	5(0.5)	167(15.7)	4.93
全学科	1,128(61.9)	269(14.8)	100(5.5)	4(0.2)	8(0.4)	312(17.1)	4.86

※数字は人数(%)を示す

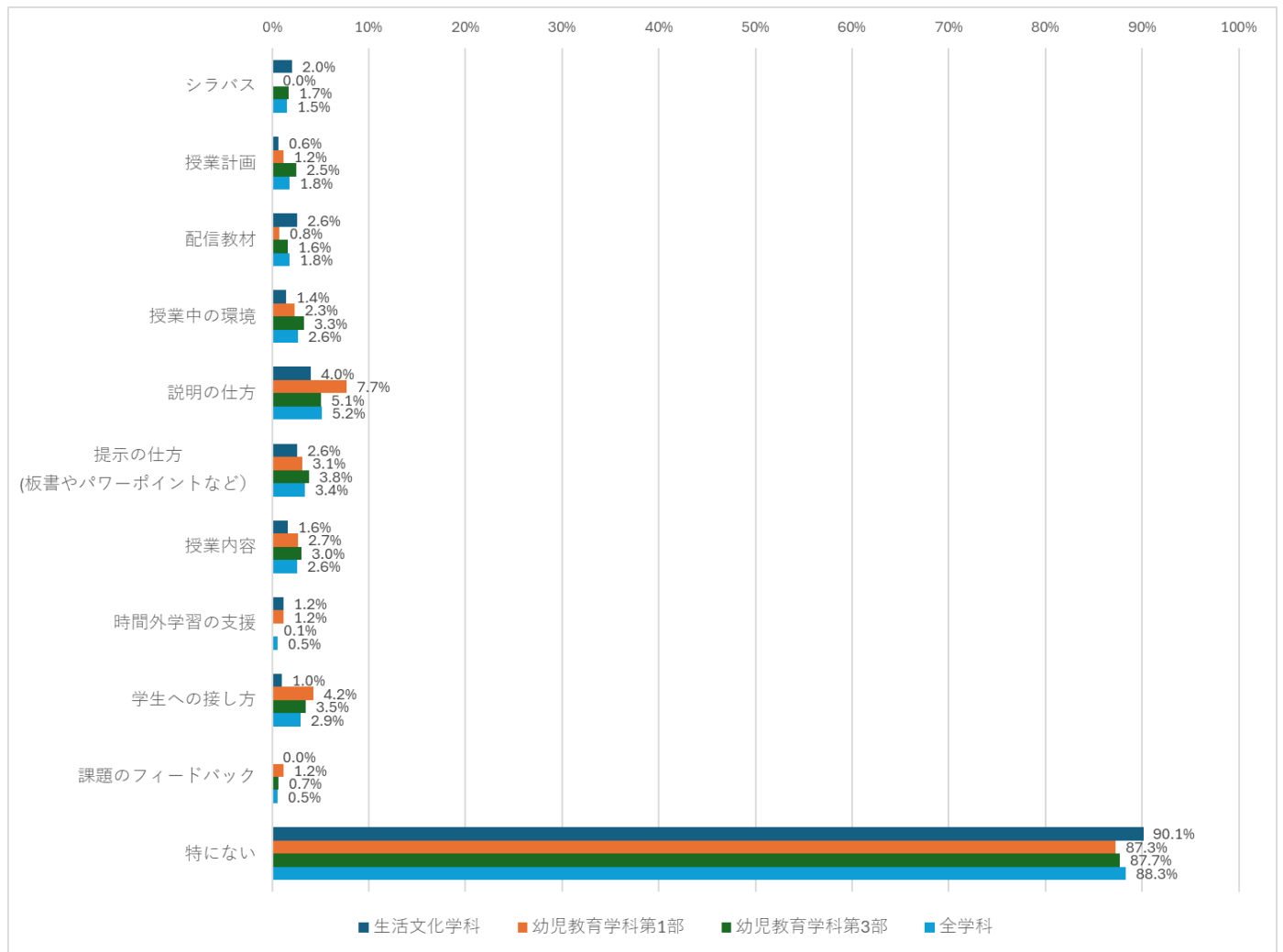
4. 担当教員は、受講生の理解度を確かめながら授業を進めていましたか。

	進めていた(5)	ある程度進めていた(4)	どちらともいえない(3)	あまり進めていなかった(2)	進めていなかった(1)	平均値
生活文化学科	370(74.6)	94(19.0)	23(4.6)	6(1.2)	3(0.6)	4.66
幼児教育学科 第1部	158(61.0)	54(20.8)	37(14.3)	8(3.1)	2(0.8)	4.38
幼児教育学科 第3部	724(67.9)	238(22.3)	68(6.4)	20(1.9)	16(1.5)	4.53
全学科	1,252(68.8)	386(21.2)	128(7.0)	34(1.9)	21(1.2)	4.55

※数字は人数(%)を示す

5. この授業で工夫してほしいと思うものをすべて選んでください（複数回答可）。

	シラバス	授業計画	配信教材	授業中の環境	説明の仕方	提示の仕方	授業内容	時間外学習の支援	学生への接し方	課題のフィードバック	特になし
生活文化学科	10	3	13	7	20	13	8	6	5	0	447
幼児教育学科 第1部	0	3	2	6	20	8	7	3	11	3	226
幼児教育学科 第3部	18	27	17	35	54	41	32	1	37	7	935
全学科	28	33	32	48	94	62	47	10	53	10	1,608



6. 予習復習、準備、課題のために、授業1回あたり平均してどの程度授業時間以外に費やしましたか。

	0分～30分 程度(6)	31分～60分 程度(5)	61分～90分 程度(4)	91分～120分 程度(3)	121分～150分 程度(2)	151分以上 (1)	平均値
生活文化学科	125 (25.2)	154 (31.0)	131 (26.4)	56 (11.3)	19 (3.8)	11 (2.2)	4.56
幼児教育学科 第1部	115 (44.4)	93 (35.9)	35 (13.5)	8 (3.1)	2 (0.8)	6 (2.3)	5.13
幼児教育学科 第3部	422 (39.6)	372 (34.9)	189 (17.7)	60 (5.6)	13 (1.2)	10 (0.9)	5.03
全学科	662 (36.4)	619 (34.0)	355 (19.5)	124 (6.8)	34 (1.9)	27 (1.5)	4.92

※数字は人数(%)を示す

7. この授業について意欲的に取り組みましたか。

	意欲的に取り組んだ (5)	ある程度意欲的に取り組んだ (4)	どちらともいえない (3)	あまり意欲的に取り組んでいない (2)	意欲的に取り組んでいない (1)	平均値
生活文化学科	365 (73.6)	106 (21.4)	22 (4.4)	2 (0.4)	1 (0.2)	4.68
幼児教育学科 第1部	152 (58.7)	61 (23.6)	42 (16.2)	2 (0.8)	2 (0.8)	4.39
幼児教育学科 第3部	650 (61.0)	346 (32.5)	61 (5.7)	6 (0.6)	3 (0.3)	4.53
全学科	1,167 (64.1)	513 (28.2)	125 (6.9)	10 (0.5)	6 (0.3)	4.55

※数字は人数(%)を示す

8. あなたは、この授業の到達目標をどの程度達成しましたか。

	達成できた(5)	ある程度達成できた(4)	あまり達成できなかった(3)	達成できなかった(2)	到達目標を知らない(1)	平均値
生活文化学科	233(47.0)	214(43.1)	27(5.4)	3(0.6)	19(3.8)	4.29
幼児教育学科 第1部	75(29.0)	118(45.6)	11(4.2)	1(0.4)	54(20.8)	3.61
幼児教育学科 第3部	478(44.8)	462(43.3)	65(6.1)	10(0.9)	51(4.8)	4.23
全学科	786(43.2)	794(43.6)	103(5.7)	14(0.8)	124(6.8)	4.16

※数字は人数(%)を示す

9. 総合的に判断して、この授業は意義のあるものでしたか。

	そう思う(5)	ややそう思う(4)	どちらともいえない(3)	あまり意義あるものでなかった(2)	意義のあるものでなかった(1)	平均値
生活文化学科	395(79.6)	87(17.5)	10(2.0)	4(0.8)	0(0.0)	4.76
幼児教育学科 第1部	167(64.5)	55(21.2)	32(12.4)	4(1.5)	1(0.4)	4.48
幼児教育学科 第3部	785(73.6)	231(21.7)	43(4.0)	4(0.4)	3(0.3)	4.68
全学科	1,347(74.0)	373(20.5)	85(4.7)	12(0.7)	4(0.2)	4.67

※数字は人数(%)を示す

【2025 年度（令和7年度）後期 授業評価・満足度調査集計結果（全開講科目）】

■開講科目数内訳（学外実習は除く）

	開講科目数 (アンケート対象科目)	アンケート 実施科目数	実施率
生活文化学科	54	54	100.0%
幼児教育学科第1部	36	36	100.0%
幼児教育学科第3部	60	58	96.7%
全学科	150	148	98.7%

※補足

- ①本校の授業評価アンケートは専攻・クラスごとに集計しているため、合併での開講科目でも専攻もしくはクラス数分に分けている（オムニバス形式のものは全学科で集計しているが、本結果では専攻もしくはクラス数分に分けている）
- ②5名未満の科目も含まれている
- ③開講科目数には通年科目および半期（前期）に授業が終了していない科目も含んでいる

■回答者数・回答率

	全受講者数	回答者数	回答率
生活文化学科	777	607	78.1%
幼児教育学科第1部	352	293	83.2%
幼児教育学科第3部	1,380	958	69.4%
全学科	2,509	1,858	74.1%

■質問項目

※設問の選択項目右括弧内数字は平均値を求めるために数値化したものである

1. あなたにとってこの授業の進度は適切でしたか。

	遅い(5)	やや遅い(4)	適切(3)	やや速い(2)	速い(1)	平均値
生活文化学科	1(0.2)	4(0.7)	572(94.2)	28(4.6)	2(0.3)	2.96
幼児教育学科 第1部	1(0.3)	10(3.4)	249(85.0)	26(8.9)	7(2.4)	2.90
幼児教育学科 第3部	3(0.3)	22(2.3)	852(88.9)	75(7.8)	6(0.6)	2.94
全学科	5(0.3)	36(1.9)	1,673(90.0)	129(6.9)	15(0.8)	2.94

※数字は人数(%)を示す

2. あなたにとってこの授業の難易度は適切でしたか。

	易しい(5)	やや易しい(4)	適切(3)	やや難しい(2)	難しい(1)	平均値
生活文化学科	7(1.2)	8(1.3)	452(74.5)	118(19.4)	22(3.6)	2.77
幼児教育学科 第1部	2(0.7)	4(1.4)	215(73.4)	51(17.4)	21(7.2)	2.71
幼児教育学科 第3部	16(1.7)	30(3.1)	720(75.2)	152(15.9)	40(4.2)	2.82
全学科	25(1.3)	42(2.3)	1,387(74.7)	321(17.3)	83(4.5)	2.79

※数字は人数(%)を示す

3. 授業はシラバス（授業概要、到達目標、授業計画）に沿って行われましたか。

	行われた(6)	ある程度行われた(5)	どちらともいえない(4)	あまり行われなかった(3)	行われなかった(2)	シラバスを見ていない(1)	平均値
生活文化学科	417(68.7)	97(16.0)	11(1.8)	2(0.3)	1(0.2)	79(13.0)	5.14
幼児教育学科 第1部	165(56.3)	33(11.3)	13(4.4)	3(1.0)	2(0.7)	77(26.3)	4.43
幼児教育学科 第3部	612(63.9)	174(18.2)	36(3.8)	9(0.9)	1(0.1)	126(13.2)	5.05
全学科	1,194(64.3)	304(16.4)	60(3.2)	14(0.8)	4(0.2)	282(15.2)	4.98

※数字は人数(%)を示す

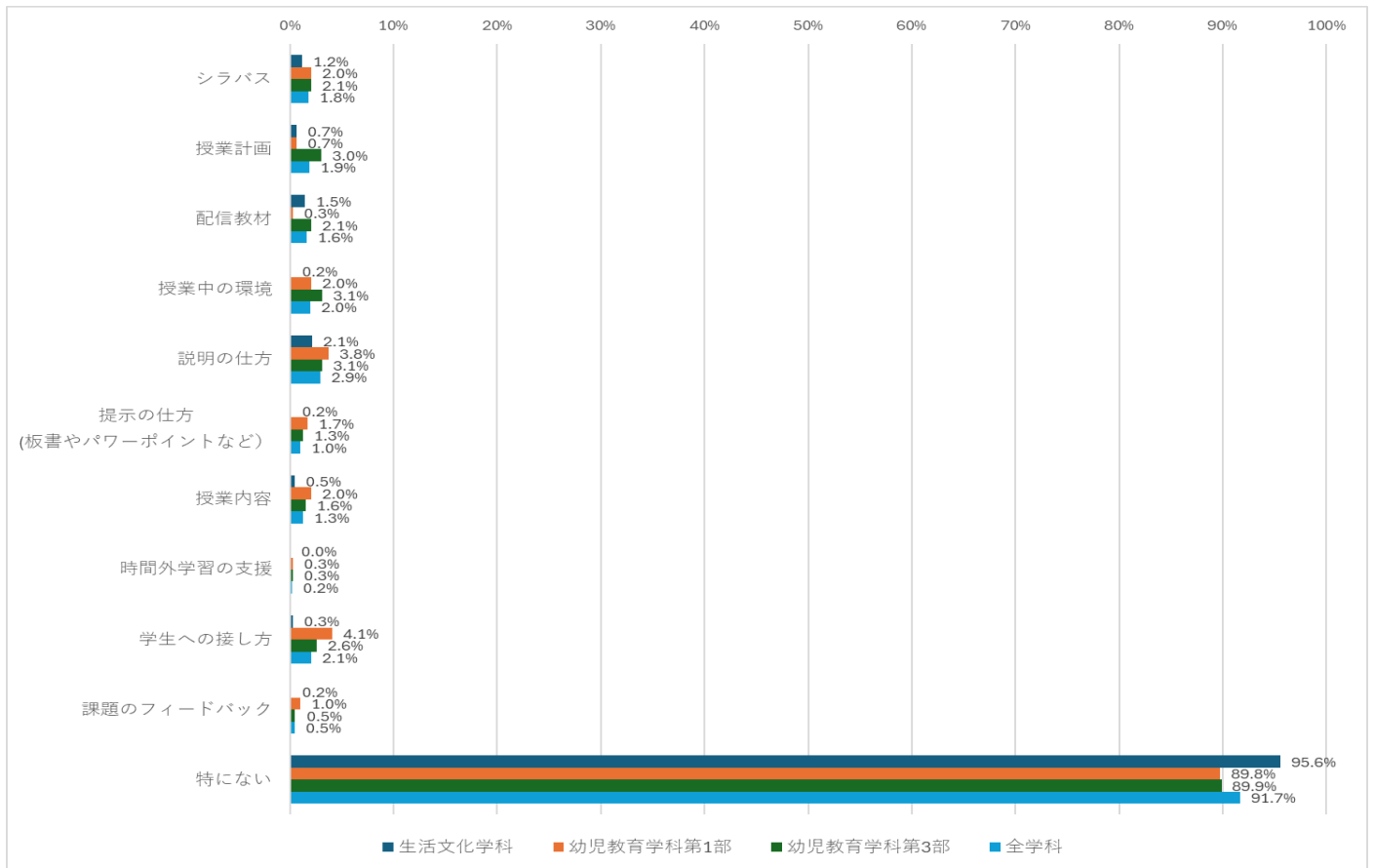
4. 担当教員は、受講生の理解度を確かめながら授業を進めていましたか。

	進めていた(5)	ある程度進めていた(4)	どちらともいえない(3)	あまり進めていなかった(2)	進めていなかった(1)	平均値
生活文化学科	473(77.9)	105(17.3)	25(4.1)	2(0.3)	2(0.3)	4.72
幼児教育学科 第1部	187(63.8)	59(20.1)	41(14.0)	3(1.0)	3(1.0)	4.45
幼児教育学科 第3部	684(71.4)	207(21.6)	45(4.7)	11(1.1)	11(1.1)	4.61
全学科	1,344(72.3)	371(20.0)	111(6.0)	16(0.9)	16(0.9)	4.62

※数字は人数(%)を示す

5. この授業で工夫してほしいと思うものをすべて選んでください（複数回答可）。

	シラバス	授業計画	配信教材	授業中の環境	説明の仕方	提示の仕方	授業内容	時間外学習の支援	学生への接し方	課題のフィードバック	特にない
生活文化学科	7	4	9	1	13	1	3	0	2	1	580
幼児教育学科 第1部	6	2	1	6	11	5	6	1	12	3	263
幼児教育学科 第3部	20	29	20	30	30	12	15	3	25	5	861
全学科	33	35	30	37	54	18	24	4	39	9	1,704



6. 予習復習、準備、課題のために、授業1回あたり平均してどの程度授業時間以外に費やしましたか。

	予習・復習を全くしなかった(6)	30分未満(5)	30分~1時間未満(4)	1~2時間未満(3)	2~3時間未満(2)	3時間以上(1)	平均値
生活文化学科	220(36.2)	190(31.3)	117(19.3)	43(7.1)	19(3.1)	18(3.0)	4.82
幼児教育学科第1部	100(34.1)	107(36.5)	46(15.7)	33(11.3)	1(0.3)	6(2.0)	4.87
幼児教育学科第3部	326(34.0)	320(33.4)	184(19.2)	70(7.3)	26(2.7)	32(3.3)	4.79
全学科	646(34.8)	617(33.2)	347(18.7)	146(7.9)	46(2.5)	56(3.0)	4.81

※数字は人数(%)を示す

7. この授業について意欲的に取り組みましたか。

	意欲的に取り組んだ(5)	ある程度意欲的に取り組んだ(4)	どちらともいえない(3)	あまり意欲的に取り組んでいない(2)	意欲的に取り組んでいない(1)	平均値
生活文化学科	454(74.8)	135(22.2)	15(2.5)	1(0.2)	2(0.3)	4.71
幼児教育学科第1部	169(57.7)	76(25.9)	40(13.7)	6(2.0)	2(0.7)	4.38
幼児教育学科第3部	565(59.0)	328(34.2)	51(5.3)	10(1.0)	4(0.4)	4.59
全学科	1,188(63.9)	539(29.0)	106(5.7)	17(0.9)	8(0.4)	4.55

※数字は人数(%)を示す

8. あなたは、この授業の到達目標をどの程度達成しましたか。

	達成できた(5)	ある程度達成できた(4)	あまり達成できなかった(3)	達成できなかった(2)	到達目標を知らない(1)	平均値
生活文化学科	303(49.9)	248(40.9)	24(4.0)	2(0.3)	30(4.9)	4.30
幼児教育学科 第1部	103(35.2)	114(38.9)	10(3.4)	2(0.7)	64(21.8)	3.65
幼児教育学科 第3部	451(47.1)	412(43.0)	48(5.0)	6(0.6)	41(4.3)	4.28
全学科	857(46.1)	774(41.7)	82(4.4)	10(0.5)	135(7.3)	4.19

※数字は人数(%)を示す

9. 総合的に判断して、この授業は意義のあるものでしたか。

	そう思う(5)	ややそう思う(4)	どちらともいえない(3)	あまり意義あるものでなかった(2)	意義のあるものでなかった(1)	平均値
生活文化学科	503(82.9)	197(16.0)	7(1.2)	0(0.0)	0(0.0)	4.82
幼児教育学科 第1部	192(65.5)	68(23.2)	29(9.9)	4(1.4)	0(0.0)	4.53
幼児教育学科 第3部	710(74.1)	218(22.8)	24(2.5)	6(0.6)	0(0.0)	4.70
全学科	1,405(75.6)	383(20.6)	60(3.2)	10(0.5)	0(0.0)	4.71

※数字は人数(%)を示す

令和7年度 前期・後期の授業評価アンケート結果の総評

- ★ 実施期間：前期、後期の各授業の最終時間
- ★ 調査方法：Web・Forms
- ★ 対象学科：全学科・3学科2専攻
(幼児教育学科1部、幼児教育学科3部、生活文化学科食物栄養専攻・生活文化専攻)

★アンケート数：

項目	総開講科目数	受講者数	実施率(%)	回答者数	回答率(%)
前期	152	2,300	95.4	1,821	79.2
後期	150	2,509	98.7	1,858	74.1
全学期	302	4,809	97.0	3,679	76.5

【総評】

学生による授業評価アンケート（以下「授業調査」とする）は、「教育の質保証と教育の改善」に向けて継続的に実施している重要なファクターです。

本学の前期・後期の授業調査は、「学生の声を聴く」ことにより大学教育で重要なPDCAサイクルに基づく教育の質保証と改善に結びつくことを目的としています。

しかし、今年度の授業調査結果は、前表に76.5%（前年度86.8%。以下()内は前年度の%とする）とあるように、回答率が下がる傾向にあります。

【質問項目 1】

「あなたにとってこの授業の進度は適切でしたか。」

全体の87% (88.8%)の学生が「適切」としており、学生の習熟度を把握しながら授業を行なっていることがわかる。

【質問項目 2】

「あなたにとってこの授業の難易度は適切でしたか。」

全体の74% (74.9%)の学生は「適切」としている。「やや難しい」「難しい」としている学生が22.6%いるため、学生の基礎力に対応した授業を行う必要がある。

【質問項目 3】

「授業はシラバス（授業概要、到達目標、授業計画）に沿って行われましたか。」

全国の高等教育機関の課題として“シラバス”が挙げられるが、本学では学生の78.7%がシラバスに沿った授業が「行われた」「ある程度行われた」と回答している。しかし「シラバスを見ていない」としている学生が依然として16.2% (15.6%) いることにも注視する必要がある。

【質問項目 4】

「担当教員は、受講者の理解度を確かめながら授業を進めていましたか。」

教員は、学生の理解度を確認して授業を「進めていた」「ある程度進めていた」との回答が、90%(90%)を超える結果となっている。

【質問項目 5】

「この授業で工夫してほしいと思うものをすべて選んでください（複数回答可）」

学生の要望が多い3点（カッコ内は前年度の順位）は、以下のとおりである。

- ① 説明の仕方(①)
- ② 学生への接し方(⑦)
- ③ 授業の環境(⑥)

ほとんどの学生が「特にない」90%(88.7%)と回答している。次に回答が多いものに「説明の仕方」4.1%(3.35%)が続く。質問4「学生の理解度の確認」では、「受講者の理解度を確かめながら授業を進めている」に90%の回答を得ているが、質問5「授業で工夫してほしいと思うもの」については、「説明の仕方」を回答している者があることから、今後も動向を注視する必要がある。

【質問項目 6】

「予習復習、準備、課題のために、授業1回あたり平均してどの程度授業時間以外に費やしましたか。」

「予習・復習を全くしなかった」「30分未満」の学生が、52.2%(70%)である。このことから、学生に事前事後の「学修の重要性」と「単位制」について理解させる必要がある。

【質問項目 7】

「この授業について意欲的に取り組みましたか。」

「意欲的に取り組んだ」「ある程度意欲的に取り組んだ」と回答している学生は、昨年度同様に90%以上である。しかし、質問6の「予習復習、準備、課題のため、授業1回あたり平均してどの程度授業時間以外に費やしましたか。」との矛盾が今年度も生じてる。

【質問項目 8】

「あなたは、この授業の到達目標をどの程度達成しましたか。」

「達成できた」44.7%(49.4%)「ある程度達成できた」42.7%(36.1%)と回答しており、87.4%の学生が概ね満足していると思われる。

【質問項目 9】

「総合的に判断して、この授業は意義のあるものでしたか。」

「そう思う」74.8%(76.3%)「ややそう思う」20.6%(18.5%)を合わせると、95.4%の学生が「意義がある」としていることから、卒業後は本学での学びを「礎」に社会人として飛躍することを期待したい。

★次年度への取組み

- ① 学修の予習、復習が大切であることを促す。
- ② 学生に理解しやすい教授法（特に説明）を行う。
- ③ 講義での教材の提示や方法等に努めた授業を行う。

文責：IR 推進室